



山田茂／株式会社山田製作所 代表取締役社長。趣味は大型バイクでのツーリング。

3S活動が、 会社、生き方、 考え方を 正反対に変えた。

世界中から工場見学のオファーが殺到する
山田製作所と枚岡合金工具。
会社を変えた両社の「3S活動」の
秘密について語り合っていた。



山田製作所の工場案内では、改善に取り組むきっかけになったエピソードなども交えて、3S活動のポイントや成果を工場スタッフ自らが約1時間掛けて説明する。その後、山田社長から3S活動を実践するための講義がある。

山田製作所の山田社長も、枚岡合金工具の古芝社長も家業を継ぐ形で経営者となったが、3S活動開始以前の会社は、両社とも「床全部がゴミ箱。ここで70歳まで働くのは絶対に嫌や!」と思っていたという。しかし、3S活動に取り組んだ結果、今では両社とも世界中から年間200社以上の企業が工場見学会に参加するまでになった。

工場見学会は社員が成長する舞台でもある

山田 工場見学会を始めたのは、知人の経営者から「3S活動の様子、ちょっと見せて」と言われたのがきっかけで。嬉しくて、喜んで見てもらいましたね。今もその気持ちは変わりません。

古芝 当社も活動開始当初は見に来られる事など想像も出来なかった。でも、3S活動を始めて2年目ぐらいの時、些細な縁から松下電器産業の課長研修で見学会場に選ばれたのがきっかけで。当時は、社員同士が3S活動を褒めあうのは恥ずかしいと思っていた(笑)。でも見学に来られた松下の社員の方々が、古めかしい外観と社内の美しさのギャップに驚いてすごく褒めてくれたんですよ。その瞬間「あの松下の社員に褒められたって事は、俺たち凄いことやってる!」と、初めて自分たちの活動を客観的な立場から見てもらうことで、一気にモチベーションが上がりました。

山田 我々も初めて社員に工場見学会の案内役をお願いした時、彼らの心が変わったんですよ。1時間の工場案内を社員一人でやりきった後、その社員に自信があふれている姿に気がついたんです。それ以降はずっと社員が工場案内の役目を担っています。工場見学会は皆さんに見ていただく場ですが、半分は当社の社員教育の場でもあるんですよ。

古芝 3S活動開始当初より我々の社内にも3S反対派がいました。でも、反対派の人も松下電器産業が見学に来ると聞いて一生懸命やるわけですよ。そして、見学会が終了したら社員全員に充実感が満ちていたんですよ。それで「これや!」と。いくら外部研修に行っても変わらない社員も、工場見学会なら変わると積極的に見学の受け入れを始めました。すると社内全体に『おもてなしの心』が生まれたんですよ。

山田 お互いの3S活動を見ると、やっぱり得意な部分は違いますよね。

古芝 そうそう、それぞれ特徴がね。山田製作所に追いつきたいけど難しいかなと思っているのは、先輩が後輩に教える伝承制度ですね。もはや制度というよりも魂のバトンリレーなんですよ。あれは真似できない。何のために3S活動をするのかという軸ができていからだろうね。

3Sのために町工場がソフトウェアを開発

山田 うちが古芝さんの会社に勝てないと思うのは、やはり『情報の整理』。当社も活用させていただいている『デジタルドルフィンズ』という文書管理ソフトの開発・販売で第二創業されているぐらいですから、『デジタルドルフィンズ』は、仕組みづくりが会社に根付いている枚岡合金工具だからこそ開発できたと思います。

古芝 3S活動開始後の2001年にISO9001の認証取得をした頃、製造現場の社員さんが書類を探しているのを見た時に「これは紙じゃなくて情報を探している」と気づいたんです。情報を探すことに膨大な時間を費やしているのは大きなムダだろうと。そこで、私の兄である会長が情報閲覧を机上で自己完結できるソフトウェアを作ったのが最初です。これを元にして開発したのが『デジタルドルフィンズ』です。山田製作所さんにも導入いただいて、工場見学会でも宣伝させていただいているようで嬉しいです。

山田 本当に良いんですよ(笑)『整理・整頓・清掃』の3S活動で最も難しいのは『整頓』。なぜなら『整頓』は仕組みづくりですから、トップの姿勢を見せるのが難しいんです。加えて、工場よりも事務所の方が3S活動を徹底するのが難しいんですよ。なぜなら工場は作ったら出荷しますが、事務所は書類などが溜まる一方ですから。にもかかわらず、枚岡合金工具さんは事務所の『整頓』が完璧だから凄い。今まで1時間かかっていたことをIT化によって1分でできるようにする仕組みづくりこそが、枚岡合金工具さんの3Sの凄さなんですよ。

古芝 ものづくりの現場には躰や掟が昔からあるのですが、間接部門には全く存在しません。だからこそ3S活動が最も必要なんです。これが情報の3Sで、『デジタルドルフィンズ』を使って情報の3Sに取り組むと、会社の風景や働く人の心が変わりますよ。

Profile

株式会社山田製作所

ステンレスを含め、幅広い材料を使用した各種製缶部品や板金部品を製造している。

大東市新田中町2-41
TEL_072-871-0095

<http://www.yamada-ss.co.jp/>